

訪問 診療

訪問診療とは、体調がすぐれない時だけ来てもらう「往診」とは異なり、通院が困難な方や介護が必要な方、退院後のケアが必要な方に、医師が自宅に訪問し、定期的かつ計画的に診察等の医療サービスを提供するものです。



VISITING
CLINIC

住み慣れた地域で安心サポート！



今日は先生が
来る日だ！

訪問診療

● 定期的に伺い計画的な診療をすること

患者さんが生活している場所(自宅をはじめ親戚の家、老人ホーム、グループホームなど)にお伺いする、定期訪問での診療を訪問診療といいます。定期訪問に加え、緊急時には24時間体制で対応し、必要に応じて往診や入院先の手配などを行います。

訪問診療の適応になる方

- 病院への通院が困難で、自宅での診療を希望される方
- がん、難病、重度障害などの治療を自宅で受けたい方
- 病院を退院した後、自宅でケアを受けたい方

訪問診療で提供する医療

- 医師による定期的な診療、お薬の処方
- 点滴、注射、経管栄養(胃ろうなど)
- 留置カテーテルの管理・交換
- 在宅酸素、人工呼吸器の管理
- 褥瘡(床ずれ)の処置、治療
- 末期がん、寝たきりの方の治療・管理、緩和ケア



体調が悪い。
お願いします！

往診

● 要請を受けて、その都度診療を行うこと

突発的な病状の変化のために、通院が困難な患者さんからの要請を受けて、医師がその都度、訪問して診療を行うことです。定期的な訪問診療とは違い、臨時対応の診療のことを往診といいます。

訪問診療を利用してみたいとお考えの方は

訪問診療には、これまでの治療状況や生活状況などの情報が必要となるため、入院中の方は入院先の相談室や看護師等へ、自宅療養中であればかかりつけの先生、担当のケアマネージャー等に相談してください。また、あさのクリニックには、専従の相談員が窓口となり、訪問診療の相談対応をしています。相談内容にあわせて、訪問診療の仕組みや必要なことなどお伝えします。